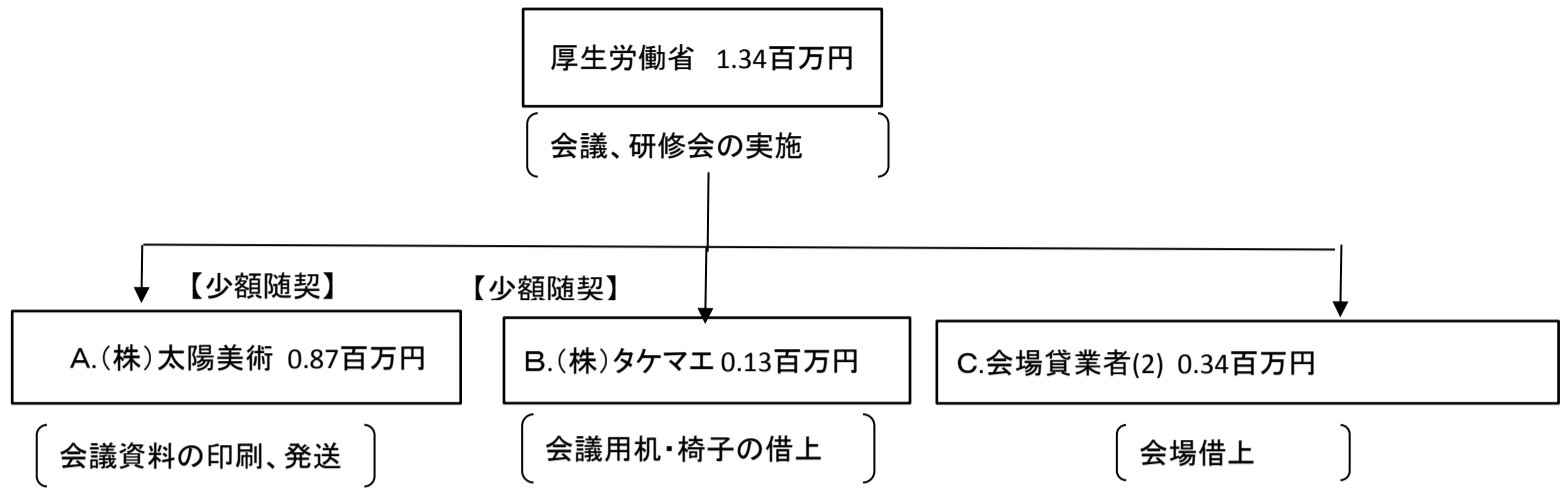


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

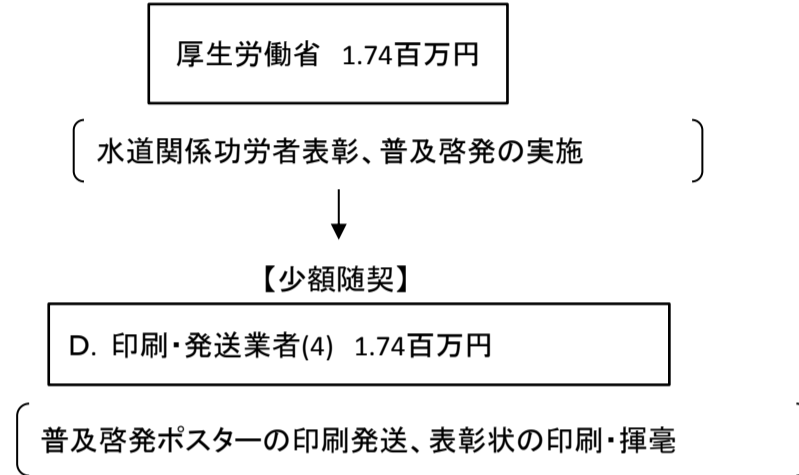
事業名	水道行政強化拡充費		担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度(組替)		担当課室	水道課		水道課長 石飛 博之		
会計区分	一般会計		施策名	IV 4 2 安全で質が高く災害に強い水道を確保する。				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	安全で質が高い水道を確保するため、全国水道関係担当者会議及び水道技術管理者研修会を通じて水道関係者の資質向上を図るとともに、水道に関する国民への普及啓発等を実施する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①全国水道関係担当者会議、水道技術管理者研修会の開催 ②水道の現状等についての国民への普及啓発 ③水道事業体等の事業計画の調査及び結果報告書の作成等							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	10	9	8	7	6	
	執行額	8	9	7				
	執行率(%)	80.0%	100.0%	87.5%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	全国水道関係担当者会議及び水道技術管理者研修会を通じて水道関係者の資質向上を図るとともに、水道に関する国民への普及啓発等を実施するための事務費であり、事業の性質から数値で定量的に成果目標を示すことが出来ない。		成果実績	-	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	①水道関係功労者表彰発行枚数 ②普及啓発のためのポスター(1種類)及びパンフレット(3種類)発行総枚数		活動実績 (当初見込み)	枚	①110 ②60,000  (①110) (②60,000)	①110 ②60,000  (①110) (②60,000)	①110 ②60,000  (①110) (②60,000)	-  (①110) (②60,000)
単位当たりコスト	①816(円/枚) ②27(円/枚)		算出根拠	①執行額/水道関係功労者表彰発行枚数 ②執行額/普及啓発のためのポスター(1種類)及びパンフレット(3種類)発行総枚数				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	0.03	0.03					
	職員旅費	1.00	0.81					
	庁費	1.92	1.31					
	食品等試験検査費	3.85	3.63					
計	6.80	5.78						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	重要なライフラインの要である水道を安全で質の高いものとするため、水道関係者の資質向上及び水道に関する国民への普及啓発等は広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	水道関係者の資質向上及び水道に関する国民への普及啓発等は全国一律に行う必要がある、国が実施すべき事業である。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	不用については、東日本大震災の影響により、予定していた指導監督のための旅費が少なかったことによる。
資金の流れ、費目・使途	×	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	少額随契のため。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	適正な執行を行い、単位当たりコスト削減に今後も努めることとする。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	本事業を実施することで安全で質の高い水道が受益者(国民)に提供されることから、負担関係は妥当である。
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	納品過程において費目・使途を十分に把握できており、事業目的に真に必要なものに限定されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	活動実績からみて他の手段と比較して実行性の高い手段といえる。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	事業の性質から数値で定量的に成果目標を示すことは出来ないが、活動実績は見込みに見合ったものとなっている。
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	活動実績からみてその成果物は十分に活用されている。
点検結果	<p>水道行政強化拡充費については、水道技術管理者研修や国民への普及啓発など、安全で質の高い水道を確保するために重要な事業であり、執行の観点からも妥当と考えている。  今後も必要に応じて契約先の見直しの検討を行うとともに引き続き効率的な執行に努めることとする。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>本事業については、恒常的に不用が生じているものの、安全で質が高い水道を確保するため、水道技術管理者研修会等の実施に必要な経費であり、事業内容及び予算規模を維持すべきであるが、引き続き、効率的な予算執行に努めること。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	—		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	333	平成23年行政事業レビュー	302

①全国水道関係担当者会議、水道技術管理者研修会の開催



②国民への普及啓発



対象外(事務費) 3.63百万円

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.(株)太陽美術			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	水道週間ポスター等の印刷	1.17			
計		1.17	計		0

支出先上位10者リスト

A. (株)太陽美術

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)太陽美術	会議資料の印刷	0.87	随意契約	/
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B. (株)タケマエ

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)タケマエ	会議用机・椅子の借上	0.13	随意契約	/
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C. 会場貸業者

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)仙台市産業振興事業団	水道技術管理者研修会会場等借上	0.25	随意契約	/
2	盛岡地域交流センター	水道技術管理者研修会会場等借上	0.09	随意契約	/
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D. 印刷・発送業者

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)太陽美術	普及啓発ポスターの印刷	1.17	随意契約	/
2	協新デベロッパー(株)	普及啓発ポスターの印刷	0.44	随意契約	/
3	大和総合印刷(株)	表彰状の印刷・揮毫	0.09	随意契約	/
4	(独)国立印刷局	表彰状の購入	0.04	随意契約	/
5					
6					
7					
8					
9					
10					